

Lenovo

Microsoft System Center Configuration Manager 対応 Lenovo System Updates

リリース情報



バージョン 7.5.0

注

本書および本書で紹介する製品をご使用になる前に、7 ページの付録 A「注記」に記載されている情報をお読みください。

第 4 版 (2018 8 月)

© Copyright Lenovo 2014, 2018 .
Portions © Copyright IBM Corporation 2014

制限付き権利に関する通知: データまたはソフトウェアが米国一般調達局 (GSA: General Services Administration) 契約に準じて提供される場合、使用、複製、または開示は契約番号 GS-35F-05925 に規定された制限に従うものとします。

目次

本書について	iii	既知の制限	3
規則および用語	iii	既知の問題および回避策	5
Web リソース	iii	付録 A. 注記	7
第 1 章. バージョン 7.5.0 の新機能	1	商標	7
第 2 章. 既知の制限	3	重要事項	8

本書について

これらのリリース情報には、Microsoft System Center Configuration Manager 対応 Lenovo System Updates の最新情報が記載されています。

System Updates Acquisition and Publishing Tool は、Microsoft System Center Configuration Manager 対応 Lenovo System Updates のコア・コンポーネントです。System Updates Acquisition and Publishing Toolには、Lenovo Web サイトから更新を取得するか、またはローカル・コンピューターから更新をインポートしてから、それらの更新を Windows Server Update Services (WSUS) サーバーに公開するための機能が用意されています。

規則および用語

太字の「注」、「重要」、または「注意」で始まっているパラグラフは、重要な情報を強調する特定の意味を持つ注意書きです。

注：これらの特記事項は重要なヒント、ガイダンス、またはアドバイスを提供します。

重要：これらの特記事項は、不都合なまたは困難な状態を避けるために役立つ情報またはアドバイスを提供します。

注意：これらの特記事項は、プログラム、デバイス、またはデータへの考えられる損傷を示します。損傷が起これる指示または状態の前には警告通知が表示されます。

本書で使用されている用語、頭字語、および省略語のいくつかについて、下の表で説明します。

表 1. 頻繁に使用される用語と頭字語

用語/頭字語	定義
SCCM	System Center Configuration Manager
SSL	セキュア・ソケット・レイヤー
SUAP	System Updates Acquisition and Publishing Tool
UXSP (UpdateXpress System Pack)	ファームウェアとデバイス・ドライバのオンライン更新の統合テスト済みバンドルです。
WSUS	Windows Server Update Services
Lenovo XClarity Essentials OneCLI	Lenovo サーバーの管理に使用できる複数のコマンド・ライン・アプリケーションのコレクションです。

Web リソース

以下の Web サイトでは、System x[®]、Flex System、BladeCenter サーバー、およびシステム管理ツールの理解、使用、およびトラブルシューティングに役立つリソースが提供されています。

Lenovo Servers 用 Microsoft Systems Management Solutions の Lenovo Web サイト

System Center Configuration Manager 用の最新のダウンロードがあります。

- [Microsoft System Center 対応 Lenovo XClarity Integrator Web サイト](#)

Lenovo XClarity ソリューションを使用したシステム管理

この Web サイトでは、Lenovo XClarity ソリューションの概要について説明します。このソリューションは、System x および Flex System ハードウェアに統合され、システム管理機能を提供します。

- [Lenovo XClarity ソリューションを使用したシステム管理についての Web サイト](#)

Lenovo **テクニカル・サポート・ポータル**

この Web サイトは、ハードウェアおよびソフトウェアのサポートを見つける役に立ちます。

- [Lenovo サポート・ポータル Web サイト](#)

Lenovo ServerProven **Web サイト**

以下の Web サイトには、Lenovo System x、BladeCenter、および IBM IntelliStation ハードウェアとのハードウェア互換性に関する情報が掲載されています。

- [Lenovo ServerProven: BladeCenter 製品の互換性](#)
- [Lenovo ServerProven: Flex System シャーシの互換性](#)
- [Lenovo ServerProven: System x ハードウェア、アプリケーション、およびミドルウェアの互換性](#)

Microsoft System Center **Web サイト**

この Web サイトは、Microsoft System Center 製品の検索に役立ちます。

- [Microsoft System Center Web サイト](#)

第 1 章 バージョン 7.5.0 の新機能

このセクションでは、Microsoft System Center Configuration Manager 対応 Lenovo System Updates で新しく加わった機能の概要について説明しています。

- クライアント・マシンは、.NET Framework 4.0 以上のバージョンをサポートできます。
- サーバー・マシンは、Windows Server 2019 をサポートできます。
- 以下のクライアント・マシンがサポートされています。

Lenovo ThinkSystem SR150/SR158 (7Y54、7Y55)

Lenovo ThinkSystem ST250/ST258 (7Y45、7Y46、および 7Y47)

Lenovo ThinkSystem SR250/SR258 (7Y51、7Y52、7Y72、および 7Y73)

第 2 章 既知の制限

このセクションのトピックには、Microsoft System Center Configuration Manager 対応 Lenovo System Updates に該当する制限、問題、および回避策に関する情報があります。

既知の制限

Microsoft System Center Configuration Manager 対応 Lenovo System Updates には、以下の制限があります。

インストーラーは、マルチ・インスタンスのインストール中に終了を求めるプロンプトを表示しません。

インストーラーがマルチ・インスタンスのインストール中に終了を求めるプロンプトを表示しないため、インストールが失敗します。

回避策: 手動でマルチ・インスタンス・インストールをキャンセルします。

アンインストールの確認ダイアログ・ボックスが、InstallShield の進行状況表示バーによって妨害される

システムのコントロールパネルから製品をアンインストールする場合、アンインストール処理の終了時に確認メッセージのダイアログ・ボックスが表示されます。ただし、インストール・プログラムの処理バーによって表示された確認メッセージがブロックされ、アンインストールを確認できません。これはバージョン 5.5 の System Updates Acquisition and Publishing Tool の正常な動作です。

回避策: 下にあるアンインストール・ダイアログ・ボックスをクリックしてアクティブにし、次に「OK」をクリックしてアンインストールを完了します。「Start (スタート)」メニューからアンインストール・ショートカット・オプションを使用して製品をアンインストールすることもできます。この方法では、確認メッセージのダイアログ・ボックスは妨害されません。

試用ライセンスの有効期限切れが通知されない

System Updates Acquisition and Publishing Tool (SUAP) 基本ページが開いていない状態で「view journal of update deployment (更新デプロイメントのジャーナルを表示)」機能を使用すると、試用期間の最後の 5 日間に試用ライセンスの有効期限切れに関する通知が表示されません。

回避策: これはバージョン 4.5 の SUAP ツールの正常な動作です。操作は不要です。

SUAP バージョン 3.1 および 3.2 で更新を公開すると、WSUS サーバーで SUAP バージョン 2.0 が公開した更新が有効期限切れになる

System Updates Acquisition and Publishing Tool 3.1 および 3.2 を使用して更新を公開すると、Windows Server Update Services (WSUS) サーバーにおいて System Updates Acquisition and Publishing Tool バージョン 2.0 で公開された更新がすべて有効期限切れになります。

回避策: System Updates Acquisition and Publishing Tool バージョン 3.1 および 3.2 の正常な動作です。操作は不要です。

System Updates Acquisition and Publishing Tool が更新をダウンロードしようとする

ネットワークが使用可能でも使用不可でも、System Updates Acquisition and Publishing Tool (SUAP) がすべての更新を 1 つずつダウンロードしようとします。その後、更新ステータスが「Error (エラー)」と表示されます。

回避策: これは System Updates Acquisition and Publishing Tool の正常な動作です。操作は不要です。

System Updates Acquisition and Publishing Tool が更新をダウンロードできない

ダウンロードに十分なスペースがないために、System Updates Acquisition and Publishing Tool (SUAP) が更新をダウンロードできません。ダウンロードに使用できるディスク・ドライブ・スペースが十分でない場合、「Failed to download updates due to not enough space for download (ダウンロードに十分なスペースがなかったために更新をダウンロードできませんでした)」と表示されます。これはSUAP ツール・バージョン 3.2 の正常な動作です。

回避策: SUAP 用の使用可能スペースを増やすか、SUAP リポジトリ・フォルダーを他のディスク・ドライブに変更してください。

マシン・タイプが「All Updates (すべての更新)」のツリー表示の下にリストされない

リポジトリにあるマシン・タイプでも「All Updates (すべての更新)」のツリー表示の下にはリストされません。デフォルトでは、System Updates Acquisition and Publishing Tool (SUAP) は、直近のプログラム終了時の「All Updates (すべての更新)」 ツリー・ビューをナビゲーション・パネルに復元します。ただし、SUAP ツールがこの操作を完了するだけの十分な使用可能ディスク容量がない場合は、「All Updates (すべての更新)」 ツリー・ビューが正しく表示されないことがあります。これは SUAP ツール・バージョン 3.2 の正常な動作です。

回避策: より多くのディスク・スペースを SUAP ツールに使用できるようにしてください。

一部の更新を公開できないことがある

一部の更新を公開できず、エラー・メッセージ「failed to create metadata file (メタデータ・ファイルを作成できませんでした)」が表示されることがあります。このエラーは、現行の更新でサポートされていないマシン・タイプに更新を公開しようとするると発生します。

回避策: 更新用の XML ファイルを開き、そのマシン・タイプがサポート・リストに入っているかどうかを確認してください。

SUAP が更新を公開できない

ネットワークが使用不可または不安定になっている場合に、System Updates Acquisition and Publishing Tool が更新を公開できません。これは SUAP ツール・バージョン 3.2 の正常な動作です。

回避策: ネットワークが修復されてから、更新を再度公開してみてください。

MSCCM で更新が「Required (必須)」と表示される

OneCLI が正常にデプロイされた後に、いずれかの更新がクライアント・システムにデプロイされていないと、この更新に対応する結果が Microsoft System Center Configuration Manager (MSCCM) コンソール上で「Required (必須)」と表示されます。

回避策: これは正常な動作です。更新がクライアント・システムにデプロイされれば、ステータスに正しい状態が表示されます。

一部の更新をインストールできない

一部の更新をクライアント・システムにインストールできないことがあります。この状況は、さまざまな理由で発生する可能性があります。

回避策: 原因を調べるには、「*Microsoft System Center Configuration Manager 対応 Lenovo System Updates*」のトラブルシューティングに関するセクションを参照してください。

デバイス・ドライバーがインストールされたが、デバイス管理コンソールにリストされない

System Updates Acquisition and Publishing Tool はデバイス・ドライバーが正常にインストールされたことを報告しましたが、それらのデバイス・ドライバーがターゲット・システム上のデバイス管理コンソールにリストされません。

回避策: これはデバイス・ドライバーの制限です。ドライバーは、物理ハードウェアが先に取り付けられていなくてもインストールできます。

デバイス・ドライバーが正常にインストールされたが、デバイス管理コンソールにおいてバージョンが更新されない

System Updates Acquisition and Publishing Tool がデバイス・ドライバーが正常にインストールされたことをレポートしましたが、デバイス管理コンソールがレポートするバージョンが以前のバージョンです。

回避策: これはデバイス・ドライバーの制限です。操作は不要です。デバイス・ドライバーは複数のオペレーティング・システムをサポートできますが、オペレーティング・システムによってドライバーの動作が異なる場合があります。

同じバージョンが既にインストールされている場合に更新が失敗することがある

同じバージョンが System Updates Acquisition and Publishing Tool ではなく異なるツールを使用してクライアントにインストールされている場合に、更新が失敗することがあります。クライアント・システム上の同一バージョンの更新は、Microsoft System Center Configuration Manager サーバーでは、「not required (不要)」と表示されます。

回避策: これは System Updates Acquisition and Publishing Tool の正常な動作です。操作は不要です。

ターゲット・クライアント・システムに更新できるデバイスがない場合、更新が失敗することがある

一部の更新パッケージは、システムに対応する更新対象のデバイスがない場合でも、ターゲット・クライアント・システムにダウンロードされることがあります。ただし、更新パッケージはターゲット・クライアント上で有効になりません。System Updates Acquisition and Publishing Tool (SUAP) で「**View remote journal** (リモート・ジャーナルを表示)」を選択することで、正しい更新情報を取得できます。

回避策: これは System Updates Acquisition and Publishing Tool の正常な動作です。操作は不要です。

一部の長いテキストでテキストが完全には表示されず、省略符号が挿入される

インストール処理中に、十分なスペースがないために一部の長いテキストが完全には表示されません。このようなテキストは右側の表示幅に最も近い語句までで切り捨てられ、テキストの末尾に省略符号が挿入されます。

回避策: これは System Updates Acquisition and Publishing Tool バージョン 3.2 の正常な動作です。操作は不要です。

既知の問題および回避策

Microsoft System Center Configuration Manager 対応 Lenovo System Updates には、以下の既知の問題および回避策が適用されます。

セットアップ・ウィザードが消える

「**Browse** (参照)」をクリックして、Microsoft .NET Framework バージョン 4.0 以降 がインストールされた Windows 64 ビット・オペレーティング・システムにあるローカル・リポジトリ・フォルダーを選択すると、「Setup Wizard (セットアップ・ウィザード)」が消えます。

「Download Wizard (ダウンロード・ウィザード)」で「Update packages (更新パッケージ)」ページを選択します。更新照会操作の完了前に「**Browse** (参照)」をクリックしてターゲット・フォルダーを選択すると、System Updates Acquisition and Publishing Tool が異常終了することがあります。この問題は、Windows 64 ビット・オペレーティング・システムのみで発生し、Microsoft .NET Framework バージョン 4.0 以降 の問題が原因です。

回避策: 次のホット・フィックスを使用して、この問題を解決してください: [Microsoft Developer Network: NullReferenceException exception when you use ShowDialog method.](#)

カスタマイズした UXSP 更新が失敗することがある

個別の更新を削除することでカスタマイズした UpdateXpress System Pack (UXSP) 更新をクライアント・システムにデプロイする場合、クライアント・システムにインストールできないことがあります。

回避策: 削除した個別の更新に関連する更新ノードを UXSP メタデータ・ファイルから削除してください。

アップグレードで System Updates Acquisition and Publishing Tool 2.6 フォルダーが削除されない

Microsoft System Center Configuration Manager 2007 バージョン 2.6 からバージョン 3.1 にアップグレードする場合は、System Updates Acquisition and Publishing Tool 2.6 フォルダーはシステムから削除されません。このフォルダーには構成ファイルおよびログ・ファイルが含まれています。

回避策: 2.6 フォルダーを手動で削除してください。

UAC が有効になっていると System Updates のインストールが失敗する

「User Account Control (ユーザー・アカウント制御)」(UAC) が有効になっていると、System Updates, version 3.1 のインストールが失敗します。

回避策: System Updates バージョン 3.1 を正常にインストールするには、インストールに管理者アカウントを使用し、「User Account Control (ユーザー・アカウント制御)」(UAC) をオフに切り替える必要があります。

インストールが失敗した後に一部の更新が MSCCM 管理対象クライアント上にアクティブのまま残る

一部の更新がインストールに失敗したにもかかわらず、Microsoft System Center Configuration Manager (MSCCM) 管理対象クライアント上にアクティブのまま残ることがあります。

回避策: そのファイルを名前変更するか、残っているアクティブな更新を無視できます。

付録 A 注記

本書に記載の製品、サービス、または機能が日本においては提供されていない場合があります。日本で利用可能な製品、サービス、および機能については、Lenovo の営業担当員にお尋ねください。

本書で Lenovo 製品、プログラム、またはサービスに言及していても、その Lenovo 製品、プログラム、またはサービスのみが使用可能であることを意味するものではありません。これらに代えて、Lenovo の知的所有権を侵害することのない、機能的に同等の製品、プログラム、またはサービスを使用することができます。ただし、他の製品とプログラムの操作またはサービスの評価および検証は、お客様の責任で行っていただきます。

Lenovo は、本書に記載されている内容に関して特許権 (特許出願中のものを含む) を保有している場合があります。本書の提供は、お客様にこれらの特許権について実施権を許諾することを意味するものではありません。実施権についてのお問い合わせは、書面にて下記宛先にお送りください。

*Lenovo (United States), Inc.
1009 Think Place - Building One
Morrisville, NC 27560
U.S.A.
Attention: Lenovo Director of Licensing*

LENOVO は、本書を特定物として現存するままの状態を提供し、商品性の保証、特定目的適合性の保証および法律上の瑕疵担保責任を含むすべての明示もしくは黙示の保証責任を負わないものとします。国または地域によっては、法律の強行規定により、保証責任の制限が禁じられる場合、強行規定の制限を受けるものとします。

この情報には、技術的に不適切な記述や誤植を含む場合があります。本書は定期的に見直され、必要な変更は本書の次版に組み込まれます。Lenovo は予告なしに、随時、この文書に記載されている製品またはプログラムに対して、改良または変更を行うことがあります。

本書で説明される製品は、誤動作により人的な傷害または死亡を招く可能性のある移植またはその他の生命維持アプリケーションで使用されることを意図していません。本書に記載される情報が、Lenovo 製品仕様または保証に影響を与える、またはこれらを変更することはありません。本書の内容は、Lenovo またはサード・パーティーの知的所有権のもとで明示または黙示のライセンスまたは損害補償として機能するものではありません。本書に記載されている情報はすべて特定の環境で得られたものであり、例として提示されるものです。他の操作環境で得られた結果は、異なる可能性があります。

Lenovo は、お客様が提供するいかなる情報も、お客様に対してなら義務を負うことのない、自ら適切と信ずる方法で、使用もしくは配布することができるものとします。

本書において Lenovo 以外の Web サイトに言及している場合がありますが、便宜のため記載しただけであり、決してそれらの Web サイトを推奨するものではありません。それらの Web サイトにある資料は、この Lenovo 製品の資料の一部ではありません。それらの Web サイトは、お客様の責任でご使用ください。

この文書に含まれるいかなるパフォーマンス・データも、管理環境下で決定されたものです。そのため、他の操作環境で得られた結果は、異なる可能性があります。一部の測定が、開発レベルのシステムで行われた可能性があります。その測定値が、一般に利用可能なシステムのもと同じである保証はありません。さらに、一部の測定値が、推定値である可能性があります。実際の結果は、異なる可能性があります。お客様は、お客様の特定の環境に適したデータを確かめる必要があります。

商標

LENOVO、FLEX SYSTEM、SYSTEM X、NEXTSCALE SYSTEM は Lenovo の商標です。

インテルおよび Xeon は、Intel Corporation または子会社の米国およびその他の国における商標または登録商標です。

Microsoft および Windows は、Microsoft Corporation の米国およびその他の国における商標です。

Linux は、Linus Torvalds の米国およびその他の国における商標です。

他の商標はすべて、個々の所有者の財産です。© 2018 Lenovo

重要事項

プロセッサの速度とは、マイクロプロセッサの内蔵クロックの速度を意味しますが、他の要因もアプリケーション・パフォーマンスに影響します。

主記憶装置、実記憶域と仮想記憶域、またはチャネル転送量を表す場合、KB は 1,024 バイト、MB は 1,048,576 バイト、GB は 1,073,741,824 バイトを意味します。

ハードディスク・ドライブの容量、または通信ボリュームを表すとき、MB は 1,000,000 バイトを意味し、GB は 1,000,000,000 バイトを意味します。ユーザーがアクセス可能な総容量は、オペレーティング環境によって異なります。

Lenovo は、他社製品に関して一切の保証責任を負いません。他社製品のサポートがある場合は、Lenovo ではなく第三者によって提供されます。

いくつかのソフトウェアは、その小売り版 (利用可能である場合) とは異なる場合があります、ユーザー・マニュアルまたはすべてのプログラム機能が含まれていない場合があります。

Lenovo